



北星学園大学は開学60周年を迎えました。

北星学園大学社会福祉学部シンポジウム 「複合化した地域課題の解決と地域活性化 —いかに地域をデザインするか—」

I. 基調講演：「複合化した地域課題の解決と地域活性化」

釧路社会的企業創造協議会 代表 櫛部 武俊 氏

II. シンポジウム：「複合化した地域課題から、いかに地域をデザインするか」

櫻井 耕平 氏（江別市社会福祉協議会）

神谷 寿恵 氏（栗山町立北海道介護福祉学校）

コメンテーター：櫛部 武俊 氏（釧路社会的企業創造協議会）

コーディネーター：松岡 是伸（本学社会福祉学部）

日時：2023年3月4日（土） 参加費：無料

受付：15時～ 基調講演：15時30分～16時30分

シンポジウム：16時45分～18時

会場：北星学園大学C館402教室（北海道札幌市厚別区大谷地西2-3-1）

※ Zoom（非対面）による同時配信を行います（ハイフレックス開催）

主催：北星学園大学社会福祉学部

【お申込み】

ご参加希望の方はQRコード・または下記のメールアドレスでお申し込みください。※申し込み締切：2023年3月3日（金）17時まで
メール：entry-fukushi@hokusei.ac.jp



【北星学園大学社会福祉学部シンポジウム】
「複合化した地域課題の解決と地域活性化 ―いかに**地域**を**デザイン**するか―」

趣旨：現代日本は、**人口減少**や**少子・高齢化**、**地方の過疎化**、**人々のつながりの喪失等の諸課題**を抱えている。そして特に、北海道に目を向ければ、**積雪寒冷地域**の特有の雪害やFuel povertyの問題等の**特有の問題**も抱えている。このように考えれば我々が暮らす地域では、**社会経済等**や**人々の暮らし**の多くの面で課題を抱えており、それらが複合化したかたちで**地域課題**としてあらわれてきている。そこで本学部シンポジウムでは、このような**複合化した地域課題**をどのように**解決**し、さらには**地域活性化**につなげていくかを考えていきたい。

そこで本シンポジウムでは、釧路社会的企業創造協議会代表の**櫛部 武俊氏**をお招きし、シンポジストには**地域福祉領域**や**教育領域**等から**地域課題**に取り組まれる諸氏から**話題提供**をいただき、参加者のみなさまとシンポジウムテーマを一緒に深めていきたいと思っております。

福祉実践現場で活躍されるみなさまをはじめ、行政関係者、教育研究関係者、地域活動に関心のある方、学生・院生等の幅広い参加をお待ちしております。奮ってご参加ください。

時間	プログラム
15:00～	受付
15:20～15:30	学部シンポジウム開催挨拶・趣旨説明
15:30～16:30	【基調講演】 「複合化した地域課題の解決と地域活性化」 釧路社会的企業創造協議会 代表 櫛部 武俊 氏
16:30～16:45	休憩
16:45～18:00	【シンポジウム】「複合化した地域課題から、いかに地域をデザインするか」 シンポジスト 櫻井 耕平 氏(江別市社会福祉協議会) 神谷 寿恵 氏(栗山町立北海道介護福祉学校) 櫛部 武俊 氏 コメンテーター 松岡 是伸(北星学園大学) コーディネータ
18:00	閉会挨拶

【申込先】ご参加希望の方はQRコード・または下記のメールアドレスでお申し込みください。申し込み締切：2023年3月3日(金)17時まで

①Googlefoam： <https://forms.gle/G9dyiV4RFyyhQ2Fx7>

②メール：entry-fukushi@hokusei.ac.jp

※メールの際は①お名前、②ご所属、③参加形態(対面or非対面)、④本学卒業生の場合は所属ゼミ(卒業年度)をご記載ください。

